

## 文化芸術推進計画の策定にあたって

### ■推進計画策定の趣旨

酒田市文化芸術推進計画は、酒田市総合計画、酒田市教育振興基本計画後期計画を推進していくための個別計画の一つとして位置づけ、今後の酒田市における文化芸術推進の方向性を示し、戦略的かつ継続性のある取り組みを行うために策定するものです。

策定にあたっては、酒田の自然や歴史などを背景として、先人たちの営みにより培われてきた文化芸術及び文化芸術に関する施策の現状や課題を把握するため、社会的な動き、地域の特性、文化資源などの「地域資源」に着目しながら整理を進めるとともに、市民へのアンケート調査や文化芸術団体等との意見交換会なども行いながら、地域性にあった計画の策定を目指します。

### ■推進計画の期間

本計画は、平成30（2018）年度から平成34（2022）年度までの5か年間で取り組むべき文化芸術に関する施策の方向性を示す計画です。

### ■文化芸術の領域

#### ○文化芸術の対象分野

芸術、芸能、生活文化等の文化芸術基本法（平成29年法律第73号）が対象とするもののほか、市民が主体的に行う創造的な活動が含まれます。

#### ○文化芸術活動の範囲

文化芸術を享受し、創造する活動のほか、これらの活動を「支援」、「継承」する活動も含みます。

### ■策定スケジュール

6/23	第1回検討委員会	現状と課題
7/23～8/25		市民アンケート、文化施設・文化団体等のヒアリングの実施
8/29	第2回検討委員会	アンケート、ヒアリング結果報告、章立ての提案
10/20	第3回検討委員会	素案の提案
11/20	第4回検討委員会	基本施策、アクションプランの検討
12月		パブリックコメント
1/13	第5回検討委員会	最終案の確認
2月		教育委員会による議決
3月		議会へ報告

### ■酒田市における文化芸術推進の課題

平成29年7月に「酒田市芸術文化振興計画（仮称）策定に伴うアンケート」と文化施設・文化団体等にヒアリングを実施した結果、酒田市における文化芸術の分野における課題は以下の4つであり、これらの課題を踏まえて計画策定しております。

#### 課題1 文化芸術活動のしやすさの向上

- 「この1年間に、芸術文化活動に参加しましたか」という問いに対して「参加した」という回答は27.6%という結果であり、一般的な鑑賞に比べ、自ら活動に参加する人はそれほど多くはないという実態がみえてきます。自ら活動に参加する機会の提供が今後の課題とあげられます。

#### 課題2 鑑賞機会の充実について

- 「この1年間に、芸術文化施設等で鑑賞しましたか」という問いに対しては、鑑賞したが36.4%で、鑑賞していない市民の割合が多いという結果が出ています。このことから、多彩な分野における鑑賞機会の提供が課題としてあげられます。

#### 課題3 こどもの芸術文化に触れる機会の充実

- 「子どもたちが芸術文化に触れる機会の提供に満足していますか」「学校での芸術文化活動に満足していますか」という問いに対しては、「やや不満である」「不満である」という回答もでていることから、芸術文化に触れる機会の充実が課題としてあげられます。また、「わからない」と回答した市民がいずれも40%以上と多いことから、情報提供のあり方が課題としてあげられます。
- 「将来の投資として、子どもたちの教育・人材育成に重点を置いた芸術文化事業の展開についてどう思いますか」という問いに対しては、85%が「良い」と回答しています。文化芸術のもつ特性を活かした事業を、「未来への投資」という観点から一層の充実を図っていくことが課題としてあげられます。

#### 課題4 酒田市の文化資源に対する誇りの醸成

- 「酒田市にある文化資源に誇りを持っていますか」という問いに対しては、誇りを持っているという回答が66.3%で、多くの市民が誇りを持っているという結果がでました。市民が誇りと愛着を持つことのできる地域社会の実現のためには「誇りを持っていない」「知らない」という市民に対し、文化資源に関する情報提供のあり方が課題としてあげられます。